

奈良県告示第三百四十三号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定により、次のように保安林の指定をする予定である旨農林水産大臣から通知があつた。

令和元年十二月二十日

奈良県知事 荒 井 正 吾

一 保安林予定森林の所在場所 吉野郡川上村大字高原一九一八の四、一九三〇の二、一九三〇の三、一九三二の一から一九三二の三まで、一九三四、一九三五の二、一九三五の四、一九三六の一から一九三六の三まで、一九三七、一九三九、一九四〇の一から一九四〇の三まで、一九四一、一九四二の一から一九四二の三まで、一九五三から一九五七まで

二 指定の目的 土砂の流出の防備

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(一) 次の森林については、主伐は、択伐による。

大字高原一九一八の四・一九三〇の三・一九三二の一・一九三二の三・一九三四・一九三五の二・一九三五の四・一九三七・一九四一・一九四二の一から一九四二の三まで・一九五四から一九五七まで（以上十六筆について次の図に示す部分に限る。）、一九三六の一から一九三六の三まで、一九三九、一九四〇の一から一九四〇の三まで

(二) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(三) 主伐として伐採をすることができ立木は、当該立木の所在する市町村に係る

市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(四) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を奈良県農林部森林整備課及び川上村役場に備え置いて縦覧に供する。）